

保 健

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	保健 306 506	A 4 124	令和5年
4	大日本図書	大日本◆	保健 307 507	A 4 116	
50	大修館書店	大修館◆	保健 308 508	A 4 変型 124	
207	文教社	文教社◆	保健 309 509	A 4 122	
208	光文書院	光 文◆	保健 310 510	A 4 108	
224	Gakken	学 研◆	保健 311 511	A 4 140	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

保健

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
12冊	東書、大日本、大修館、文教社、光文、学研

2 東京都立立川国際中等教育学校附属小学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「次代を担う児童・生徒一人一人の資質や能力を最大限に伸ばさせるとともに、豊かな国際感覚を養い、世界で活躍し貢献できる人間を育成する。」という教育理念を踏まえ、小学校から中等教育学校までの12年間を一体として捉え、児童・生徒の発達等に応じて柔軟な教育課程を編成する。

【体育における学習指導の展開】

- (1) 運動の行い方や身近な生活における健康・安全について理解し、基本的な動きや技能を身に付けることができるように指導する。
- (2) 探究的な学びの中で、運動や健康について課題を見いだして解決する力を高め、他者に伝えることができるように指導する。
- (3) 運動に親しみ健康の保持増進と体力の向上を目指し、心身の発育・発達を肯定的に捉え、楽しく明るい生活を営もうとする態度を育むことができるように指導する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠
a 健康について課題を見だし、課題解決に取り組む内容の扱い	都立小中高一貫教育校教育内容等検討委員会報告書 第2章 令和5年度都立立川国際中等教育学校附属小学校教育課程に係る基本方針
b 心身の発育・発達に関する内容の扱い	同上

※調査研究項目を設定した理由

- a 「令和5年度都立立川国際中等教育学校附属小学校教育課程に係る基本方針」（以下、「基本方針」という。）「7（1）コ 体育」では、「探究的な学びの中で、運動や健康について課題を見いだして解決する力を高め」としている。そこで、健康な生活について課題を見付け、その解決を目指した指導の充実を図るため、小学校学習指導要領 第2章 第9節 体育 第2〔第3学年及び第4学年〕及び〔第5学年及び第6学年〕2内容 G 保健に示された「課題を見付け、その解決を目指した活動」の指導事項がどのように扱われているかという視点で質的な調査をする。
- b 体育における学習指導の展開(3)では、「健康の保持増進と体力の向上を目指し、心身の発育・発達を肯定的に捉え、楽しく明るい生活を営もうとする態度を育むことができるように指導する。」としている。そこで、心身の発育・発達に関する指導の充実を図るため、学習指導要領に示された「体の発育・発達」及び「心の健康」の指導事項がどのように扱われているかという視点で質的な調査をする。

発行者の番号 略称		学年	2 東書	4 大日本	50 大修館
内 容	a 健康について 課題を見だし、 課題解決に 取り組む内容 の扱い	第三・ 四学年	「けんこうな生活」では、イラストや説明から2人の児童の生活の仕方を比べ、一方の児童が元気な理由を考える活動を設定することで、「毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であること」を理解することができるようにしている。	「けんこうな生活」では、イラストや説明から運動、食事、休養・睡眠のかかわりについて話し合う活動を設定することで、「毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であること」を理解することができるようにしている。	「けんこうな生活」では、イラストや説明から2人の児童の生活の仕方を比べ、一方の児童のよいところについて考える活動の後に、運動、食事、休養・睡眠と生活リズムの関係について図を見ながら確認することで、「毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であること」を理解することができるようにしている。
		第五・ 六学年	「病気の予防」では、主な生活習慣病について資料で示している。また、予防するためには運動、食事、休養・睡眠など健康によい生活習慣を子供のころから身に付けることが必要と本文に示すことで理解することができるようにしている。さらに、深める・伝える活動において、自身の生活行動を振り返り、続けてしまいそうな行動に対する対策についてワークシートに書き、話し合う活動を設定することで、「病気を予防するために、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること」ができるようにしている。	「病気の予防」では、主な生活習慣病について資料で示している。また、予防するためには運動、食事、休養・睡眠など健康によい生活習慣を小学生の頃から続けることが大切と本文に示すことで理解することができるようにしている。さらに、活かそうの活動では、生活習慣病を予防するために、これからどのようなことに気を付けていこうと思うかについてワークシートに書く活動を設定することで、「病気を予防するために、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること」ができるようにしている。	「病気の予防」では、主な生活習慣病について資料で示している。また、それを予防するためには、運動、食事、休養・睡眠など健康によい生活習慣を小学生の頃から続けることが必要と本文に示すことで理解することができるようにしている。さらに、まとめの活動において、適切でない食生活をしてるイラストの児童に対しての改善点をワークシートに書き、話し合う活動を設定することで、「病気を予防するために、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること」ができるようにしている。

発行者の番号		207	208	224
略称		文教社	光文	学研
内 容	a 健康について 課題を見だし、課題解決 に取り組む内容の扱い	第三・四学年 「毎日の生活とけんこう」では、イラストや説明から2人の児童の生活の仕方から、健康と生活の仕方の関わりについて調べる活動を設定することで、「毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であること」を理解することができるようにしている。	「けんこうな生活」では、イラストや説明から2人の児童の生活の仕方を比べ、気付いたことを書く活動の後に、生活のリズムがくずれるとどうなるかを考える活動を設定することで、「毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であること」を理解することができるようにしている。	「健康な生活」では、イラストや説明から2人の児童の生活の仕方を比べ、一方の児童が元気な理由を考える活動の後に、運動、食事、休養・睡眠に注目してもう一方の元気でない児童にアドバイスを書く活動を設定することで、「毎日を健康に過ごすためには、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続けることが必要であること」を理解することができるようにしている。
		第五・六学年 「病気の予防」では、主な生活習慣病について資料で示している。また、その予防の仕方について調べる活動を設定した後、運動、食事、休養・睡眠など、健康によい生活習慣を子供のころから身に付けておくことが必要とということを本文に示すことで理解することができるようにしている。さらに、まとめにおいて、今までの生活を振り返って、これからも健康でいられるようにどのようなことを心掛けていきたいかについてワークシートを書く活動を設定することで、「病気を予防するために、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること」ができるようにしている。	「病気の予防」では、主な生活習慣病について資料で示している。また、それを予防するためには、運動、食事、休養・睡眠など、健康によい生活習慣を身に付けることが大切と本文に示すことで理解することができるようにしている。さらに、生かそうの活動において、生活習慣病を防ぐために、続けていきたいことやこれから取り組みたいことと、その理由について書く活動を設定することで、「病気を予防するために、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること」ができるようにしている。	「病気の予防」では、主な生活習慣病について資料で示している。また、その予防について、運動、食事、休養・睡眠など健康によい生活習慣を身に付けることによって、生活習慣病を予防することができるようにしている。さらに、まとめにおいて、健康によい生活習慣として、特に実行したいことを運動と運動以外で1点ずつ書く活動を設定することで、「病気を予防するために、課題を見付け、その解決に向けて思考し判断するとともに、それらを表現すること」ができるようにしている。

発行者の番号 略称		学年	2 東書	4 大日本	50 大修館
内容 b	心身の発育・ 発達に関する 内容の扱い	第三・ 四学年	「体の成長とわたし」では、入学してから4年生までの自分の身長伸びを確かめる活動の後に、イラストや折れ線グラフから6人（男女3人ずつ）の身長伸び方の違いを比べ、気付いたことを書く活動を設定することで、「体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること」を理解することができるようにしている。	「体の発育・発達」では、1年生のときから4年生のときまでの自分の身長伸びを調べる活動の後に、イラストや棒グラフから4人（男女2人ずつ）の身長伸び方や伸びる時期の違いを比べる活動を設定することで、「体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること」を理解することができるようにしている。	「体の成長」では、1年生から4年生までの自分の身長伸びを調べる活動の後に、イラストや棒グラフから6人（男女3人ずつ）の身長伸び方の違いを比べて話し合う活動を設定することで、「体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること」を理解することができるようにしている。
		第五・ 六学年	「心の健康」では、不安や悩みがあるときに、自分がどうしているかを振り返り、友達と交流する活動を設定している。また、対処の方法の例から、自分にとって効果がありそうな対処の方法について考え、交流する活動を設定することで、「不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動するなどいろいろな方法があること」について理解することができるようにしている。	「心の健康」では、不安や悩みにはどのようなものがあるか振り返り、友達と交流する活動を設定している。また、小学生の不安や悩みの種類や割合、対処のしかたについて資料で示し、どのように対処しようと思うか理由とともに書く活動を設定することで「不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動するなどいろいろな方法があること」について理解することができるようにしている。	「心の健康」では、イラストから不安や悩みがあるときどのように対処するか考える活動を設定している。また、小学生の不安や悩みの種類や割合、対処の仕方についてについて資料で示し、どのように対処しようと思うか書く活動を設定することで「不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動するなどいろいろな方法があること」について理解することができるようにしている。

発行者の番号 略称		学年	207 文教社	208 光文	224 学研
内容 b	心身の発育・ 発達に関する 内容の扱い	第三・ 四学年	「体の発育・発達」では、身長と体重の変化についてグラフから調べる活動の後に、イラストや棒グラフ・折れ線グラフから4人（男女2人ずつ）の身長の変化の仕方を比べて調べる活動を設定することで、「体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること」を理解することができるようにしている。	「体の発育と健康」では、1年生の頃から4年生までの間に、自分の身長がどれくらい伸びたか調べる活動の後に、イラストや棒グラフから6人（男女3人ずつ）の身長の伸び方の違いを比べて気付いたことを書く活動を設定することで、「体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること」を理解することができるようにしている。	「体の発育・発達」では、2人の身長の伸びを比べる活動の後に、イラストや棒グラフ、折れ線グラフから4人（男女2人ずつ）の身長の変化について比べ、大きく伸びている時期について話し合う活動を設定することで、「体は、年齢に伴って変化すること。また、体の発育・発達には、個人差があること」を理解することができるようにしている。
		第五・ 六学年	「心の健康」では、不安や悩みについてこれまでの経験を振り返る活動を設定している。また、5・6年生の不安や悩みの種類と割合、対処のしかたについて資料で示し、相談した経験を書く活動を設定することで「不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動するなどいろいろな方法があること」について理解することができるようにしている。	「心の健康」では、小学生の不安や悩みの種類と割合、対処のしかたについて資料で示し、深呼吸の仕方について実習を通して体験する活動や、不安や悩みを抱えたときどのように対処しようと思うか書く活動を設定することで「不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動するなどいろいろな方法があること」について理解することができるようにしている。	「心の健康」では、不安や悩みについてこれまでの経験を振り返る活動を設定している。また、小学生（4～6年生）の悩みや心配なことを資料で示し、対処方法について話し合う活動を設定する。その後、対処の例について資料で示すことで「不安や悩みへの対処には、大人や友達に相談する、仲間と遊ぶ、運動するなどいろいろな方法があること」について理解することができるようにしている。